平成22年度遠野市国民健康保険特別会計予算の要領

1 事業勘定

総額を平成21年度当初予算より 3.5%増の 3,631,134千円とする。

被保険者数等は、平成20年4月の制度改正以降の数値を基礎とし、世帯数 5,378世帯(対前年比 0.8%減)一般被保険者数 9,246人(対前年比 3%減)、退職被保険者数 610人(対前年比19.4% 増)、被保険者合計を 9,856人(対前年比 1.9%減)と見込んでいる。

歳入の国保税収入は、被保険者数、所得額の減少等から 4.4%減の 640,218千円、定率国庫負担 (34%)、国財政調整交付金(9%)に基づき国庫支出金 1,128,817千円、都道府県財政調整交付金(7%)に基づき県支出金 127,881千円、岩手県国民健康保険団体連合会から示された共同事業 拠出金額に基づき共同事業交付金 424,289千円とする。

また、前期高齢者交付金は、平成20年度精算分と合わせて 853,932千円とする。

一方歳出は、平成20年4月以降の数値を基礎とし、過去3カ年の平均伸び率で医療費を推計し、保険給付費を7%増の2,498,024千円、後期高齢者支援金等は、15.1%減の382,663千円、介護納付金は5.7%増の186,451千円とする。共同事業拠出金は、岩手県国民健康保険団体連合会から示された11.8%増の460,775千円特定健康診査等事業費は、目標受診率を55%とし、保健事業費全体で12.7%減の33,316千円とする。

なお、歳出予算額に対して不足する歳入予算額 140,372千円については、財政調整基金を取り崩すことで予算編成を行う。

経済的弱者や高齢者が多く脆弱な保険基盤であるため、ますます厳しい財政運営が予測されるが 、医療費適正化対策、収納率向上対策及び保健事業に積極的に取り組み、健全財政の確立を目指す

(歳入) (単位:千円、%)

± <i>b</i>	科目	本 年	度	前年	Lk ±÷	
款		予算額	総額対比	予算額	総額対比	比較
1	国民健康保険税	640,218	17.6	669,514	19.1	29,296
2	使用料及び手数料	300	0.0	300	0.0	0
3	国庫支出金	1,128,817	31.1	1,074,406	30.6	54,411
4	療養給付費等交付金	132,275	3.6	126,892	3.6	5,383
5	前期高齢者交付金	853,932	23.5	854,237	24.4	305
6	県支出金	127,881	3.5	127,967	3.6	86
7	共同事業交付金	424,289	11.7	385,540	11.0	38,749
8	財産収入	1	0.0	1	0.0	0
9	繰入金	319,057	8.8	264,380	7.5	54,677
10	繰越金	1	0.0	1	0.0	0
11	諸収入	4,363	0.2	4,363	0.2	0
	歳 入 合 計	3,631,134	100.0	3,507,601	100.0	123,533

(歳出) (単位:千円、%)

±4.	科 目	本 年	度	前年	11. +4	
款		予算額	総額対比	予 算 額	総額対比	比較
1	総務費	54,558	1.6	57,976	1.8	3,418
2	保険給付費	2,498,024	68.8	2,334,831	66.6	163,193
3	後期高齢者支援金等	382,663	10.5	450,636	12.8	67,973
4	前期高齢者納付金等	718	0.0	1,449	0.0	731
5	老人保健拠出金	3,550	0.1	25,500	0.7	21,950
6	介護納付金	186,451	5.1	176,380	5.0	10,071
7	共同事業拠出金	460,775	12.7	412,068	11.7	48,707
8	保健事業費	33,316	0.9	38,179	1.1	4,863
9	基金積立金	1	0.0	1	0.0	0
10	諸支出金	6,078	0.2	5,581	0.2	497
11	予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0
	歳 出 合 計	3,631,134	100.0	3,507,601	100.0	123,533

参考:前年度当初の調定額及び医療費見込みとの比較 (単位:人、円、世帯)

	被保険者	首数(年度	平均)	一人	当たり調	定額	一人当たり医療費		
	22年度	21年度	増 減	22年度	21年度	増 減	22年度	21年度	増 減
一 般 被保険者	9,246	9,535	289	65,500	67,300	1,800	305,800	275,300	30,500
退 職 被 保 険 者	610	511	99	91,000	101,200	10,200	316,800	313,600	3,200
合 計	9,856	10,046	190	67,100	69,000	1,900	306,500	277,200	29,300
				一世詩	帯当たり調	同定額			
国保世帯数	5,378	5,422	44	123,000	127,400	4,400			

調定額は、現年の医療給付費分+後期高齢者支援金分+介護納付金分の総額を年度平均の被保険者数及び世帯数で除している。

2 直営診療施設勘定

総額を平成21年度の当初予算より0.7%減の163,430千円とする。

患者数は、中央診療所5,832人、小友診療所1,966人、附馬牛診療所1,430人、宮守歯科診療所5,448 人、患者数合計を14,676人(対前年比4.4%増)と見込んでいる。

歳入では、診療収入を過去4カ年の平均と平成21年度診療収入の実績から推計し1,525千円増の117,590千円とし、財源不足となる44,940千円は他会計から繰り入れることで編成する。

歳出は、総務費を報償費等の増から2%増の115,823千円、診療にかかる医業費を6.8%減の見込みにより46,657千円とする。

直営診療施設として医療を必要とする地域住民のニーズに対応した診療を行いつつ、医科・歯科ともに疾病予防活動にも積極的に取り組み、保健・医療の一体的充実に取り組む。

(歳人) (単位:千円、%)

	-									l	
± <i>h</i>	科目	本 年 度			前 年 度				Lle	±÷-	
款		予	算	額	総額対比	予	算	額	総額対比	比	較
1	診療収入		117,	590	72.0		116	,065	70.5		1,525
2	使用料及び手数料			430	0.3			493	0.3		63
3	県支出金			1	0.0			1	0.0		0
4	財産収入			1	0.0			1	0.0		0
5	繰入金		44,	940	27.5		47	,539	28.9		2,599
6	繰越金			2	0.0			2	0.0		0
7	諸収入			466	0.2			466	0.3		0
	歳入合計		163,	430	100.0		164	, 567	100.0		1,137

(歳 出) (単位: 千円、%)

(1/3	» ш/				()	1 2 • 1 1	31 / / /
款	17	本 年	度	前年	114	± 	
	科 目 	予算額	総額対比	予算額	総額対比	比	較
1	総務費	115,823	70.9	113,540	69.0		2,283
2	医業費	46,657	28.5	50,049	30.4		3,392
3	施設整備費	800	0.5	828	0.5		28
4	予備費	150	0.1	150	0.1		0
	歳 出 合 計	163,430	100.0	164,567	100.0		1,137

《参考:前年度実績見込みとの比較》

	診	療 日 数	(単位:日)	患	者 数	(単位:人)			
	22年度	21年度	増減	22年度	21年度	増減			
中 央 診 療 所	152	150	2	5,832	5,606	226			
小 友 診 療 所	47	49	2	1,966	1,867	99			
附馬牛診療所	50	48	2	1,430	1,313	117			
宮守歯科診療所	267	258	9	5,448	5,367	81			